

医薬品の確保に係わる高知県災害時医療救護計画についての研修会(ご案内)

時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、高知県では、予想される南海トラフ地震等の大規模災害に備え、特に東日本大震災等の教訓を活かし、災害時の医療救護計画について早急な検討を行っています。

高知県災害医療対策本部会議 医薬品部会は、発足以来既に3年が経過し、大規模災害に対する備蓄医薬品の選定、拠点病院への備蓄、さらに、医薬品の供給体制等について、医薬品卸業協会等を交えた検討を行ってきました。

阪神淡路、東日本などの過去の大震災における製薬企業の方々、特に、医薬品情報担当者(MR)の方々のご活躍は、目を見張るものがありました。今回、高知県災害時医療救護計画及び高知県災害医療対策本部会議 医薬品部会の活動内容をご理解戴き、ご協力を賜りたいと想い、標記説明会について下記のように企画致しました。ご多忙とは存じますが、是非、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

【 日 時 】 平成26年3月19日(水) 18:00～

【 場 所 】 高知大学医学部 臨床講義棟 第3講義室
高知県南国市岡豊町小蓮 TEL:088-880-2549

【 総合司会 】

高知県災害医療対策本部会議 医薬品部会長

高知大学 医学部教授 附属病院薬剤部長 宮村 充彦

【 講 演 】

① 『 東日本大震災を経験して 』

アステラス 製薬

中路 大輔 先生

② 『 高知県災害時医療救護計画と高知県災害医療対策本部会議医薬品部会 』

高知県健康政策部 医事薬務課長

西森 郷子 先生

③ 『 高知県における災害時の医薬品供給体制 ～ 今、私達にできること ～ 』

高知県健康政策部 医事薬務課 主査

清岡 有紀 先生

【 対 象 】 各種医療従事者、製薬企業 医薬品情報担当者 (MR)、

高知県医薬品卸業協会 協会員など多数の方のご参加をお待ち致しております。

主催：高知県健康政策部 医事薬務課

平成26年3月19日(水) 医薬品の確保に係わる高知県災害時医療救護計画についての研修会

御出席

御欠席

ご施設名

ご芳名

誠に勝手ながら、出欠のお返事は、準備の都合上3月14日(金)までに、高知大学医学部附属病院 宮村 充彦 まで、ご返送または Fax(088-880-2456) 下さいます様、お願い申し上げます。